

令和6年度コース案内作成に係る留意点について

令和6年度以降開講のコース案内作成については、別添様式に則り、記載項目を全て記載頂ければ、使用ソフト（Word、Excel、PowerPoint、Illustrator）は問いません。また、イラストや写真の挿入、各記載項目の配置や文字の大きさ等変更していただいても差し支えありません。求職者の方がコース内容をより理解しやすい広報ツールとなるよう、各実施機関において工夫し、作成してください。（レイアウトの変更や【表面】【裏面】の記載項目の入れ替えも可能です）

また、令和6年度コース案内については、以下の点にご留意の上、作成してください（基礎・実践コース共通）。

※コース案内作成にあたっては、認定申請に係る留意事項「コース案内に記載すべき事項及び不適切な例」も併せてご確認ください。

【表面】

○訓練内容

予め設定されているポイント（10.5ポイント）以上で記載してください。

○受講料及び自己負担額

自己負担額の枠に「受講料無料」を記載してください。また、USBメモリを受講者負担とする場合は、その旨を記載してください。

例）教科書代 16,500円（税込）、USBメモリ1,000円（税込） 受講料無料
教科書代以外に、職場見学交通費等の自己負担が生じる際は、必ずご記入ください。

eラーニングコースにおいて、ソフトウェアを受講者負担にする場合は、認定申請に係る留意事項内「受講者が負担するその他費用」等を参考の上、負担する費用額についてご記入ください。

○定員

申込者数が定員の半数に満たない場合のみ、訓練の開講を中止できます。

申込状況により中止を検討される場合は、記載例に則り注意書きを追記ください。
応募状況より、定員を増員する可能性がある場合は、記載例に則り注意書きを追記ください。

○合同実施

認定申請に係る留意事項「合同実施について」の項目を満たす場合、訓練実施施設が同一である複数の訓練コースにおいて内容が共通する場合、「学科」及び「実技」、「開講式」、「オリエンテーション」等所定の科目を合同で実施する事が認められます。コース案内枠外等に合同実施の可能性について記載してください。

【裏面】

- 可能な場合、PR ポイントの枠に自社の HP にリンクする QRコードや、厚生労働省のQRコード（※）を記載してください。
- 選考会場と実施施設が同じである場合は、様式のとおり連絡先等をまとめて記載をお願いします。
- メールアドレスの記載は任意です。なお、記載される場合は、マルウェア、攻撃型メール等ウイルス感染防止に係る情報セキュリティ対策を十分に講じていただくようお願いいたします。

※厚生労働省のQRコード（求職者支援訓練のご案内）

